

平成27年度弁理士試験論文式筆記試験問題

[不正競争防止法及び私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律]

Y社は、菓子類を製造販売する事業者である。Y社は、世界的に知られたドイツの自動車メーカーX社のロゴを、自社が製造する菓子類の包装に印刷して販売するようになった。X社のロゴは、日本においても一般消費者に広く知られており、そのロゴには、X社製自動車と並んで高級なイメージが定着している。Y社は、当該ロゴの使用につき、X社から許諾を得ていない。

Y社の製造販売した菓子類を発見したX社は、Y社に対して、X社のロゴを付した菓子類の製造販売を直ちに中止するよう通知した。Y社は、X社に対して、当該ロゴの使用につきライセンス契約の締結を求めたが、X社は、「大量生産され、廉価に販売される貴社の菓子類は、我が社が追求するブランドイメージに合致しない。」として、これを拒否した。

- (1) X社は、X社のロゴを付して菓子類を製造販売するY社の行為に対して、不正競争防止法に基づき、どのような請求を行うことができるか、説明しなさい。
- (2) X社がY社に対してライセンス契約締結を拒否した行為は、独占禁止法に違反するか、説明しなさい。

【100点】